

銀座熊本館 旬館だより

— 7月号 —



©2010熊本県くまモン

《発行》2025年7月
熊本県東京事務所
くまもとセールス課
〒104-0061
東京都中央区銀座5丁目3-16
銀座熊本館3階
☎03-3572-5021

親子で楽しめる熊本の工場見学

さあ、夏休み！ 熊本県内で工場見学ができるスポットの一部を紹介いたします。
※見学可能時期が変更となる場合があります。ご了承ください。

【1】湖池屋 九州阿蘇工場

湖池屋の工場の中で全国唯一、工場見学ができるのがこちらです。1日約25万袋を生産する製造ラインを、工場の中に入り間近で見学できるのが最大の特長。カラッと揚げたばかりのポテトチップスの“川”は圧巻の光景です。更に8種のフレーバーをお好みで配合して作る「マイポテチ作り」も体験できます。

開始時間：原則 9:30/14:00（所要時間 約130分：マイポテチ作り体験含む）

定員：22名 対象年齢：小学4年生以上（高校生以下は保護者同伴）

申込方法：公式HPから抽選制となります。※見学希望月2カ月前の5日0:00より申込可能

詳細はこちら：<https://gogo-factory.koikeya.co.jp>



湖池屋 九州阿蘇工場の外観

【2】杉養蜂園 SUBACO HONEY MUSEUM

国内外に約80の店舗を持つ杉養蜂園のはちみつ製造ラインを見学できます。はちみつと果汁の攪拌行程・容器への充填工程のほか、巣に蜜をせっせと運ぶ働くミツバチさんが見れますよ。

営業時間：9:30～17:00〔日祝は工場稼働なし〕

場所：熊本市北区貢町571-15 フードパル熊本内

予約：個人は不要。団体は予約要。

（問）杉養蜂園SUBACO HONEY SHOP 096-245-4538



「SUBACO HONEY MUSEUM」の入口

【3】味千ラーメン重光産業本社工場

熊本ラーメンを代表する名店の1つの味千ラーメン。菊陽町にある工場では店舗用・テイクアウト用合わせて1日約4万食のラーメンを製造しています。高さ10mもの小麦貯蔵タンクや麺帯を細くカットし麺にする工程、袋詰め工程などを見学できます。見学終了後は直売所でのお買い物も楽しめます。

直売所営業時間：平日 9:00～17:00〔所要時間 約60分 最終見学開始時間 11:00〕

※土日祝日、年末年始休（他に見学受入不可の日あり）

定員：1回20名まで 予約：個人団体とも下記宛予約要。

（問）重光産業本社工場 096-349-2222



香り高い豚骨スープの味千ラーメン

【4】やまうち本店 日々麴舎（ひびこうじゃ）

1751(宝暦元)年創業の老舗味噌・醤油醸造会社の「やまうち本店」が昨年4月にオープンした日々麴舎は醸造をテーマにし、工場見学や味噌作り体験のできる施設です。麴室を始め味噌・醤油の製造工程を見学できます。また、月2回程度、味噌作り教室を実施、物販コーナーでは味噌の量り売りやだしをはじめ、味噌、醤油、麴を使った約60種類の商品を販売しています。イートインでは熊本の食材にこだわり、羽釜で炊いた熊本県産米のおにぎりや、山内本店の味噌を使っただご汁などが人気です。

見学開始時間 火曜から金曜11:00/14:00（所要時間 約30分） 定員：20名

月曜定休（月曜祝日の場合は翌日休）

※ショップ・レストランは土日も営業 店舗営業時間10時～16時（ラストオーダー15時）

申込方法：下記あてに電話で。空があれば当日でも可。

（問）0120-306-014 096-223-7707（日々麴舎店舗直通）



やまうち本店のもろみ蔵

今月は秋から冬にかけて町名の由来となった朝霧が見られる熊本県で唯一のひらがな市町村・あさぎり町をピックアップ！

◆おかどめ幸福駅

現在、日本で唯一“幸福”の名がつく現役の駅です。近隣の岡留熊野座（おかどめくまのざ）神社が別名「幸福神社」と呼ばれていたことから駅名になりました。駅では訪れる皆様を駅長姿のくまモンが迎え、駅前には幸せを呼ぶ黄色いポストが設置されています。隣接の売店では縁起物の「幸福切符」や町の特産品を販売し、黒豚ハンバーグやコーヒーなどが楽しめる飲食コーナーも併設されています。

営業時間：〔売店〕8:30～17:00 〔ランチ〕11:00～14:00 木曜休

（問）くまがわ鉄道 0966-23-5011 おかどめ幸福駅売店 0966-45-6604



おかどめ幸福駅

◆谷水（たにみず）薬師

日本の七大薬師に数えられている神社です。ご本尊の秘仏は旧正月1月8日、春分の日、秋分の日、土用丑の日に開帳され、健康の薬師として県内外から多くの参拝者が訪れます。山門には仁王像が立ち、噛んだ紙つぶてを投げて仁王様に付いた場所の病気が治癒されると言われています。また本堂裏手に湧く「月光水」は病に効くとされています。

（問）あさぎり町商工観光課 0966-45-7220



谷水薬師

◆麓（ふもと）城跡と武家屋敷跡

麓城跡はかつてこの地を治めた豪族上村氏の居城跡です。城手前の麓馬場通りは上村氏に仕えた家臣たちの武家屋敷の跡。蔵・石垣・水路などがほぼ当時の姿のまま残っています。一帯は球磨地方屈指の紅葉の名所となっており、例年11月中旬は見事な紅葉をたのしむことができます。

（問）あさぎり町商工観光課 0966-45-7220



紅葉が美しい11月の麓城跡

◆天子の水公園

熊本名水百選にも選出されている湧水公園。景行天皇が同地の休息時にこの水を飲んだという故事に因んで「天子の水」と名付けられたとの伝説があります。5月下旬から6月上旬にかけて花菖蒲や紫陽花が一斉に咲き誇り、多くの見物客で賑わいます。またこの時期の夜には無数のホタルが飛び交い、幻想的な光景が見られます。

（問）あさぎり町商工観光課 0966-45-7220



花菖蒲が美しく咲く天子の水公園

お知らせ

◆いぐさ・くまもと県南復興応援フェア◆

令和2年7月豪雨災害復興支援 買って食べて応援！（6月24日～7月14日）◆

熊本の「い草」商品や特産品を購入して、令和2年7月豪雨の被災地・くまもと県南エリアの復興を応援しよう！銀座熊本館では6月24日（火）～7月14日（月）まで、「いぐさ・くまもと県南復興応援フェア」を開催します。期間中、1階の「くまもとプラザ」には、寝ござや座布団、コースターなど熊本が誇る「い草」商品をはじめ、県南エリア（八代、水俣・芦北、人吉・球磨）の特産品が勢ぞろい！2階の「ASOBI・Bar」では、ピザ、ミネストローネ・ポトフ、いぐさアイスなどをお楽しみいただけます。ぜひこの機会に召し上がってみませんか。

■開催日：2025年6月24日（火）～2025年7月14日（月）*7月7日（月）休 ■場所：銀座熊本館

■営業時間 11:00～19:00 ※2階ASOBI・Barは12:00～19:00、ラストオーダー18:20